

5月15日 財政福祉委員会（柴田民雄副委員長・山口清明委員）

請願・陳情
を審査

ほとんどが「国の動向を注視したい」と 請願8件と陳情2件は「保留」「ききおく」に

5月15日の財政福祉委員会では、請願9件と陳情2件の審査が行われ、山口清明議員は、請願の採択を求めました。審査結果は、下表のとおり請願の多数が「国の動向を見守りつつ、慎重な審査が必要」との理由で「保留」となりました。

子どもから国保料をとらないで

山口議員は、名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会の「国民健康保険制度、高齢者医療制度及び介護保険制度の改善を求める請願」について、「子どもの国保料均等割の減免が、仙台市、大府市、田原市などで開始された」との当局の答弁を引き出し、名古屋市国保での実施を迫りましたが、審査結果は保留となりました。



国保料減免の自動適用を

また、「国保料減免の申請」について、当局から「約6万5千件（32%）の申請で、3年前の1.5倍に増えている」との数字が示されたことに、山口議員は「増えたと言っても、本来減免される人の7割も未申請者がいる。請願どおり該当者全員を自動適用にすべきだ」と求めましたが、結果は保留となりました。

国保料（税）の子どもの均等割減免（例）

自治体名	減免対象・内容
一宮市	18歳未満 均等割30%減免
大府市	18歳年度末 1人目 均等割20%減免
	2人目 均等割50%減免
田原市	未就学児 均等割30%減免

財政福祉委員会での請願審査の結果（2018年5月15日）

	請願・陳情名（請願・陳情者）	各会派の態度					結果	
		共	自	民	公	減		
新規請願	社会保険診療に関する控除対象外消費税を解消することを求める意見書提出に関する請願（愛知県保険医協会）						国の動向を注視し、慎重に審査	保留
	デイサービス型地域活動支援事業に関する平成30年1月10日付健康福祉局障害福祉部障害者支援課長名通知を撤回しこれまでどおりの制度運用及び支給決定要件の継続を求める請願（熱田区住民）	○	●	●	●	●		不採択
	食の安全を守るために、主要農作物種子法の廃止を撤廃することを求める意見書提出に関する請願（名古屋市民議会）						国の動向を注視し、慎重に審査	保留
新規陳情	介護つき有料老人ホームに対する名古屋市独自の補助金をつくることを求める陳情（緑区住民）						ききおく	
	憲法第25条を守り、障害者権利条約に基づいた障害者福祉施策の実現を国に要望し、障害者福祉施策を充実させ、福祉労働者の労働条件を改善することを求める陳情（ゆたか福祉会労働組合）						ききおく	
保留中の請願	介護保険制度の改善を求める請願（千種区住民）						国の動向を注視し、慎重に審査	保留
	若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書提出に関する請願（全日本年金者組合愛知県本部名古屋市内支部協議会）						国の動向を注視し、慎重に審査	保留
	介護労働者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める意見書提出に関する請願（愛知県医療介護福祉労働組合連合会）						国の動向を注視し、慎重に審査	保留
	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤・交代制労働の改善を求める意見書提出に関する請願（愛知県医療介護福祉労働組合連合会）						国の動向を注視し、慎重に審査	保留
	国民健康保険制度の都道府県単位化に関する意見書提出を求める請願（愛知県社会保障推進協議会）	1 国民健康保険の事業費納付金及び標準保険料率の仮算定・本算定に関する情報は一刻も早い公表を						資料公表済みのため
2 来年度以降も、国保料を上げず、払える国保料にするために、十分な保険者支援を							国の動向を注視し、慎重に審査	保留
	3 一般会計からの法定外繰入や保険料の決定などで名古屋市の判断と自主性の尊重を						国の動向を注視し、慎重に審査	保留
	国民健康保険制度、高齢者医療制度及び介護保険制度の改善を求める請願（名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会）						国の動向を注視し、慎重に審査	保留